

安城市市民参加条例と協働に関する指針を考える市民会議⑮

2011/2/16

全体トーク「中間まとめ(案)をよりよくするためには？」意見まとめ

- ◆論点とするテーマ
 - ①確認したいこと
 - ②よりよくするために
 - ③より詰めていきたい事項

◆全体ディスカッション

- ・CSR活動について。実績少ないってホント？けっこうあるのでは？
- ・町内会 79…大小さまざま。これを一緒に論ずるのは難しいのでは？
- ・CSR とは？社会貢献活動のこと。Corporate Social Responsibility の頭文字。建設会社がそうじをするとか、ユニクロが服を寄付するとか。
- ・大企業のCSR充実しているが、中小の会社はどうなんだろう？
- ・安城の町内会活動…全国的に見れば活発。ただ地域によってバラつきあり。
- ・すばらしい、よくまとまっていると思う。ただし、これができて、私達はこれから何をしたら良いのだろうか。これはだれが読むことを想定してつくられているのだろうか。というのは、何を言いたい？伝えたい？がわからなかった。もう少しわかりやすくしたほうがよい。たぶん最後まで読んでもらえないから。
 - ＜市民活動課＞
 - ・中間の報告、として。共通理解、共通認識として。
 - ・「協働」をどのように市民に広めていくかについて工夫したい。
- ・安城らしさが欲しいね。ナシ、セタ etc.
- ・逆に締めつけ、になってしまわないか？
- ・総花的である必要はない。
- ・できることからやっていけば良い。
- ・PDCAサイクル、特に評価を活かして次につなげられると良い。
- ・協働コーディネーターの記載があるのは良い。
- ・推進計画…定期的、一年に一回程度になってしまわないか。逆に心配。
- ・生涯学習、ボランティアのコーディネーターは現在もあるよね。
- ・回数、サイズ、規模等、今後つめていければ。
- ・読み手はだれ？
 - ＜市民活動課＞
 - ・まずはこのみなさんで読む。それからおいおい広げていきたい。
- ・P11、名簿が掲載されているが、なんだか怖い人たちみたい。
- ・協働している内容を書こうか？
- ・6.(P10)→情報のこと。活動情報のお知らせがあると良い。
- ・すごくいい！
- ・すごくすてきな内容！
- ・人とのつながり。心のつながり。いいなあと思った。
- ・どうしても参加できない人のことはどう考える？
- ・あんきな座談会、サンクスフェスティバルへの参加など、活躍している内容をもう少し掲載したら

どうか。

→＜市民活動課＞

- ・ 今年は助走だと思っています。来年はもっとできれば。
- ・ ふだん参加できない人を巻き込む。敷居は低く、なじみやすい仕組みを考えたいですね。
- ・ 素晴らしい！
- ・ 現状を把握した上で、次につながっていく。
- ・ 団体がベースになっている。個人ももっと取り上げたい。
- ・ 市の「できている点」の補強が欲しい。←優しい意見ですね！
- ・ 事例集をつけると良い。

→＜市民活動課＞

- ・ 必要だと思います。是非次年度に。Ex. 刈谷市の協働事例集など
- ・ 「市民活動団体」はどこまで含む？
- ・ P 3. 教育機関と地域との連携は薄いかなあ？

→＜市民活動課＞

- ・ わくわくセンターを中心に記載しました。重複もあります。
- ・ 安城学園など、サンクスフェスタなどで協力してくれていますね。
- ・ さらに進めていきたい。そういう意味で書いています。
- ・ スクールガードやってるよ！地域と学校の連携もあるよ。
- ・ NPO減免団体、社協、ここも整理されたし。
- ・ マンションと既存集落との関係性も補足して欲しい。
- ・ サラダ…すごく良い。やさしい感じ。安城らしい。
- ・ 小さなCSR活動。福釜町十番活動。寄付、草とり。村づくりに貢献。ちょっと自慢。
- ・ ボランティア演奏会、それも協働かな。
- ・ そういう人をもっと探しに、発掘に行ってもいいかな。
- ・ コーディネーターについて。そこへ行くと色々教えてくれるという人がいるとすごい助かる。
- ・ 市もいいことをいっぱいやっているんだから、もっとアピールしてね。わかりやすくアピールする力が不足しているのでは。

以上